

濁水発生抑制対策の効果について

平成14年7月10日(台風6号)、7月16日(台風7号)に濁水対策工の効果確認を目的とした調査を行いました。調査方法は、まず、工事範囲から濁水が流出していないか目視点検を行い、濁水が発生していないことを確認しました。さらに、工事実施範囲の上流と下流において、ポータブル濁度計*による河川水の濁度測定を行い、その濁度差から工事からの濁水の抑制効果を調べました。

*：形式はポータブル式90度散乱光測定式(赤外LEDによる断続光を使用。測定範囲0~800mg/L、誤差はフルスケールの±5%

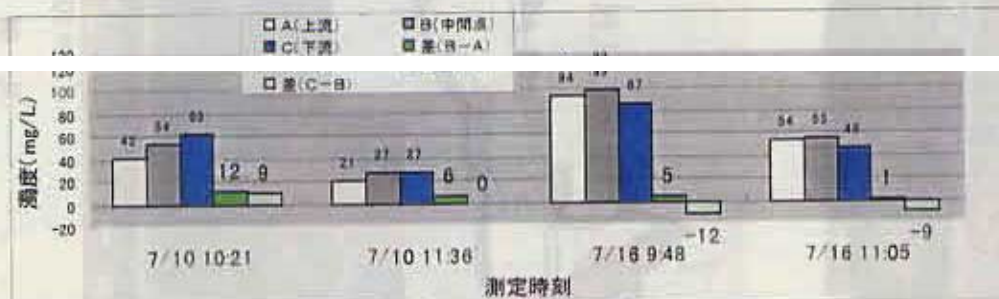


図-7 工事用道路(中河内工区)の濁度測定1 (H14.7/10, 7/16)



図-8 工事用道路(中河内工区)の濁度測定2(H14.7/10, 7/16)



図-9 工事用道路2号線の濁度測定 (H14.7/10, 7/16)

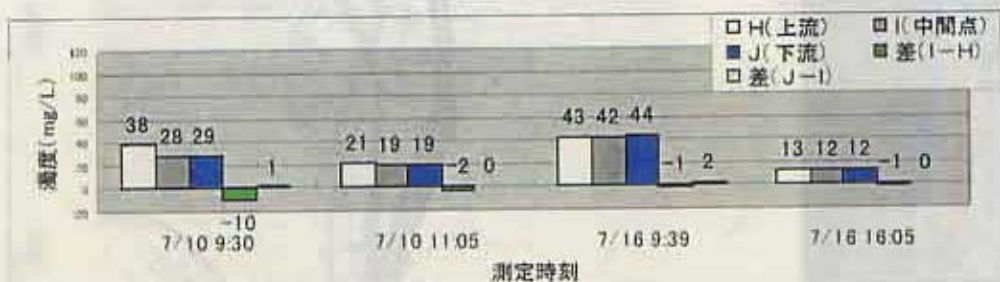
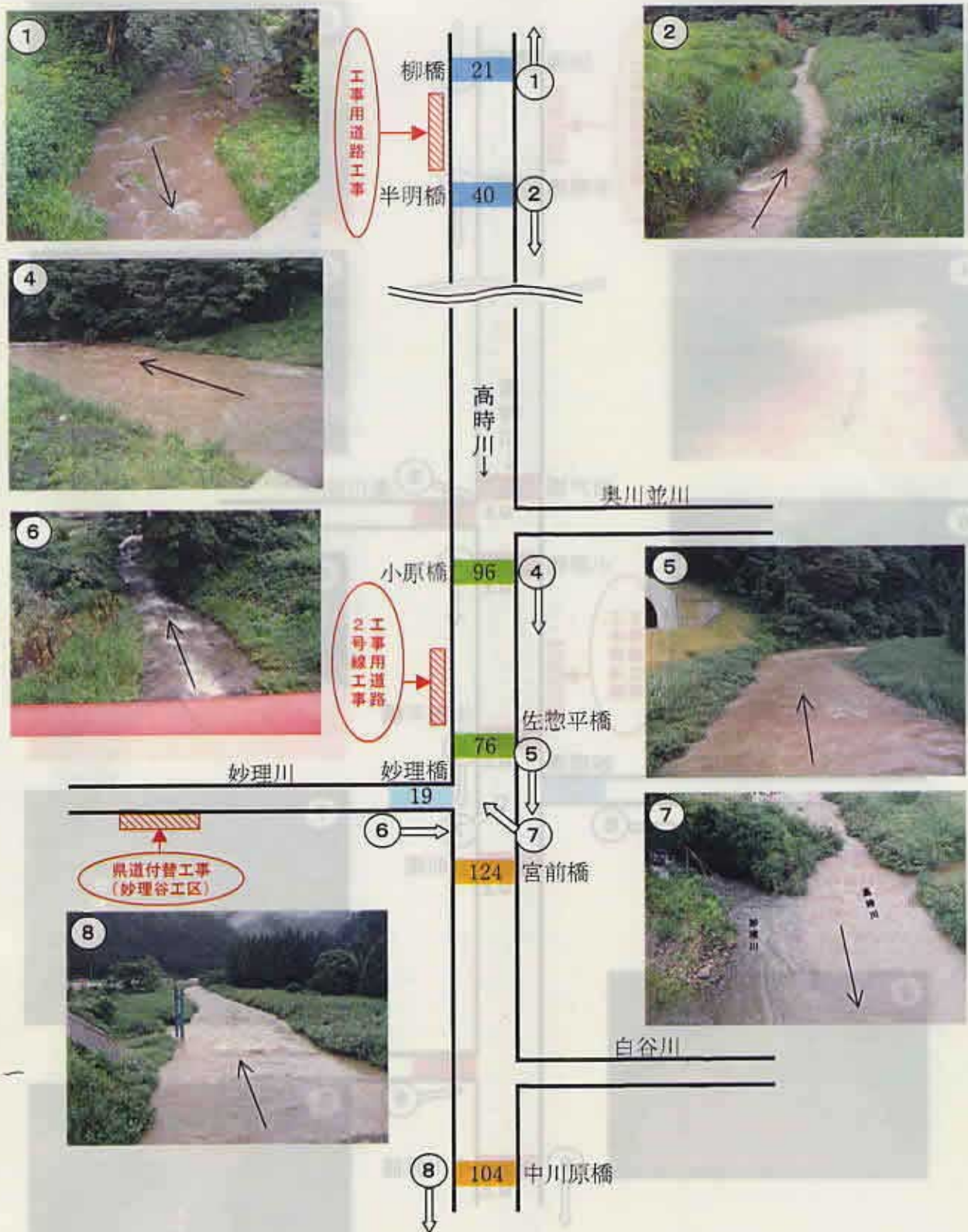


図-10 付替県道(妙理工区)の濁度測定 (H14.7/10, 7/16)



図中の数値は、各地点の測定濁度を示します。

凡例



図-11. 高時川および流入支川の濁度状況
(2002/7/10 11:00~)



凡例

| | | | | | | |
|-----------|------|-------|--------|---------|---------|-------|
| 濁度 (mg/L) | 0~25 | 26~50 | 51~100 | 101~399 | 400~799 | 800以上 |
|-----------|------|-------|--------|---------|---------|-------|

撮影方向: \rightarrow

図-12. 高時川および流入支川の濁度状況
(2002/7/16 9:30~)



妙理川

写真-1



妙理川

写真-2

「第15回琵琶湖部会（H14.6.17）参考資料2」の別紙6「南浜・虎姫両漁協よりの報告」より

写真-1、2の「妙理川」とされている2枚の濁水河川の写真は、
公団工事とは関係のない「白谷川」のものです。



写真-3

（本線合流地点上流から撮影、平成14年7月16日 白谷川出水状況）



写真-4

（白谷川の砂防指定地看板）



すぐ右下が高時川

写真-5

「第15回琵琶湖部会（H14.6.17）参考資料2」の別紙6「南浜・虎姫両漁協よりの報告」より



写真-6

（工事用道路2号線工事，盛土法面保護工施工状況）



写真-7

（工事用道路2号線工事，平成14年7月16日出水状況）



道路すぐ下が丹生川

写真-8

「第15回琵琶湖部会 (H14.6.17) 参考資料2」の別紙6「南浜・虎姫両漁協よりの報告」より



写真-9

(工事用道路2号線工事、落石防護柵の設置状況 平成13年11月1日撮影)